東京金山会通信 No.2

問い合わせ
東京金山会 広報担当（藤山善夫）
☎080-5525-0435
✉fujiyama.d.siren@ae.auone-net.jp

今年も東京金山会総会が近づいて参りました。

４月13日、事務所で総会案内状の発送作業を行い、1203名の会員様へお送りしました。昨年以上の総会にと、役員が１年間様々な案を出し合い、楽しく素晴らしい会になればと頑張ってきました。お誘い合わせのうえ、たくさんのご参加をお待ちしています。当日参加出来ない方はメールなどで近況をお知らせいただけたら幸いです。

手違い等で案内状が届かなかった方も、もちろんお申込みいただけます。金山町のホームページにも詳細を掲載しておりますので、事務局または広報担当の藤山までご連絡ください。当日参加でも大歓迎ですので、直接会場へお越しください。

年に一度、ふるさと金山とゆかりのある皆さんとお会いし、金山弁で語り合うことのできるこの機会。ぜひ多くの方にご参加いただき、癒しの1日となれば幸いです。

【第61回東京金山会総会】
▼日時　６月16日（日）10時30分～14時30分
▼会費　おひとり10,000円
▼会場　ホテルラングウッド（東京都荒川区東日暮里）
▼申込　東京金山会事務局（☎03-3801-2877）または上記の広報担当藤山までご連絡ください。

総会案内状の発送が完了した後は、差し入れの「ごぼうたたき」「近内せんべい」「しそ巻き」でお疲れ様会。我が故郷金山の昔ながらの懐かしい味を楽しみました。

ぶんぱい

金山杉俳句会報　第四二八回

斑雪都会暮らしの娘に幸を　星川　きえ子
春あらし眠れぬままに去年のこと　岸　あき子
ヘアーピンを前歯で開く春の風
万葉の梅の香誘ふ令和かな　高橋　洋子
涙目に花粉光環夕茜
春を待つ雑魚の素早さ影数多　鵜沼　よし子
高嶺より陽射しそよぎて山笑ふ
里訛消えぬ挨拶木の芽和え　阿部　サタエ
うぐひす餅今にも歌い出しそうな
春夕日ディーの帰りの真ん前

かねやま紅風会

春風に国旗はためく令和かな　荒屋　阿部　勝子
赤飯に香り豊かや観桜会
片栗の花の息つく峡の村
春農を急かす夜明けの機械音　荒屋　関　喜美子
胡麻和のこごみの節を感じをり
散るさくら羽の国なれば忙しく　菅越　庄司　けみ子
花いかだ土手に転がる一升瓶
行春や来たる令和に思ひ馳せ　七日町　青柳　キエ子
華やかに流展迎ふ春の空
美しき国に生まれて桜餅　七日町　柴田　栖静
妻逝きてお蔵入りなる台の雛
平成のつゝが讃ふか春の月　羽場　坂本　徳太郎
新緑に白き鳥海浮き立てり
子育ての燕また来る農繁期　上台　阿部　一歩
平成のみ世へ感謝や五月空
改元の国は故郷となり燕くる　七日町　村松　枩風

「図書室だより」

中央公民館内　9：00 ▶ 16：00

『本と鍵の季節』
（米澤穂信／集英社）

堀川次郎は高校２年の図書委員。利用者のほとんどいない放課後の図書室で、同じく図書委員の松倉詩門と当番を務めている。背が高く顔も良い松倉は目立つ存在。そんなある日、図書委員を引退した先輩女子が訪ねてきた。亡くなった祖父が遺した開かずの金庫、その鍵の番号を探り当ててほしいというのだが…。

『ノースライト』
（横山秀夫／新潮社）

一級建築士の青瀬は、信濃追分へ車を走らせていた。望まれて設計した新築の家。施主の一家も新しい自宅を前に、あんなに喜んでいたのに…。Y邸は無人だった。そこに越してきたはずの家族の姿はなく、電話機以外に家具の一つもない。ただ一つ、浅間山を望むように置かれた「タウトの椅子」を除けば。一体何が？

No.162 「森の子ども図書コーナー」

交流サロンぽすと内

『まいごのてがみ』
（石井睦美／作 平岡瞳／絵）

にぎやかもりの入口で、ゆうびん屋さんがひとりごと。「こまったな、こまったなあ。」そこに通りかかったあらいぐまの奥さんが「何をそんなにこまっているの？」と聞きました。「このハガキ、雨にぬれて字が消えているんです。」とゆうびん屋さん。リーちゃんが、にぎやか森の誰かに送ったみたいだけど、誰だかわからない。きですか？と書いてあるから「なんの木ですか？」と聞いているから花屋さんに書いたのかも？花屋さんに二人が行ってみると、「これはわたしあてじゃないわ」と。リーちゃんが書いた可愛いハガキが付いている心あたたまる絵本です。

新刊本　6月

＼今月は８冊！／

鹿の王 水底の橋（上橋菜穂子）／傲慢と善良（辻村深月）／銭湯図鑑（塩谷歩波）／フライパンひとつで、麺（武蔵裕子）／和テイストのお菓子（角謙二）／死にがいを求めて生きているの（朝井リョウ）

認知症の人がパッと笑顔になる言葉かけ（右馬埜節子）／迷路の中には何がある？「チーズはどこへ消えた」その後の物語（スペンサー・ジョンソン）

※（　）内作者名

道草便り Vol.14

山形大学の地域連携型サークル「Team道草」
道草だよりでは、彼らの町内での活動を紹介！
「金山町×大学生」で産まれる新たな可能性を模索します

地区の日常in蒲沢

5月10日、今回は山に囲まれた一本道の蒲沢地区の日常に潜入！全てのお宅を訪問することはできませんでしたが、面白い出会いと発見がありました。自然音の豊かさと人の笑顔が魅力的です。